

「自分のことを好きでいられる」自分

校長 西口 昌毅

6年生のみなさん、卒業おめでとう。この6年間でずいぶん大きく成長しましたね。そして、4月からの中学校生活では、小学校とはまた違う経験がたくさんできることでしょう。校長先生は、これからの人生であなたが幸せになることを望んでいます。そのために、ぜひ、「自分のことを好きでいられる」自分でいてください。これからも悩んだり悲しんだり元気をなくしたり…いろいろなことが待ち受けています。でも、人は知らず知らずのうちに自分なりにいろいろ考え工夫し努力していることがたくさんあるのです。そして、どの人にもほかに人にはない良さが必ずあるのです。それが何なのかを見つけ、自分に自信をもち自分のことを好きになり、さらにその良さを伸ばしてください。そして、自分と周りの人々を大切に作る気持ちを持ち続けられれば、これからの人生で怖いものはありません。あなたたちのこれからの活躍を楽しみにしています。



咲かそう！ 自分の時分の美しい花を

「時分の花を咲かそう」とは、世阿弥の「風姿花伝」にある言葉です。四季には、いろいろな花が咲きます。色や形の美しさで存在を示す花もあれば、花自体は目立たなくても、かおりが素晴らしい花もあります。大切なことは、どんな花にせよ咲くために大きな努力をしていることです。人間も同じことです。様々な生き方があって良いのです。自分らしさを発揮し、様々なことに力の限り挑戦し、自分らしいその時々素晴らしい花を咲かせて欲しいと思います。ご卒業おめでとうございます。

6年1組担任 堀田 隆長



自分のなれる最も素敵な自分になろう！

あなたたちは、それぞれの良さがあって、それぞれ目指すことが違います。どうぞ、自分の人生をしっかりと歩んでください。昨日より今日、今日より明日、少しずつ成長し、毎日最も素敵な自分に出会えるよう、努力してください。努力をやめなければ必ず新しい自分に出会えます。みんながいます。先生もいます。安心して新しい世界へ羽ばたいてください。ずっとずっと応援していますよ。

6年2組担任 赤坂 珠子

